

大会開催における新型コロナウイルス感染対策点検表 **R4. 4. 9改正**

広島県小学生バレーボール連盟

大会名( ) 令和 年 月 日( ) 会場( )

**会場に必ず持参し、チェックを実施して活動をしてください。**

■基本的な対応		チェック欄
①	三つの密(密閉・密集・密接)のいずれかに該当する状況が発生しないようにする。	
②	大きな声を出すことを避け、運動時以外はマスクを着用する。	
③	人との距離が1m以下にならないように身体的な距離を確保する。	
④	参加者及び関係者は、水と石けんを使って、30秒以上の丁寧な手洗いをこまめに行う。	
⑤	発熱や風邪症状等身体的不調が認められる方は参加させない。	
■大会等当日の対応		
①	感染防止のために主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をまとめた点検表を掲示する。	
②	観客席の場所は参加チーム毎に指定する。また、感染防止策が保たれているか確認し、観客席のコントロールを確実にを行う。	
③	観客席の場所は参加チーム毎に指定する。隣との間隔を取って座る。選手は、指示があるまで席で待機する。また、観客席等で飲食をする場合は黙食を原則とする。	
④	受付場所、トイレ、会場入り口、本部に手指消毒用のアルコールを設置する。	
⑤	受付時に、健康チェックシートを受け取り、健康状態を確認するとともに、大会参加者名簿と照らし合わせて参加者数が守られているかを確認する。また、参加者の体温を計測して発熱している者がいないか確認する。	
⑥	参加者には、試合中コート内にいる選手以外全員のマスクの着用を義務づける。	
⑦	各コートに消毒液や除菌シート等を用意し、セット間には試合球を消毒する。	
⑧	チームは、消毒液や除菌シート等を持参し、セット及び試合終了後は、ベンチを消毒する。また、退館時は、チームが使用した(割り当てられた)観覧席も消毒する。	
⑨	審判チームは、消毒液や除菌シート等を持参し、終了後は、記録席の備品、ラインフラッグ、得点板など、使用した備品や場所を消毒をする。	
⑩	主・副審は、ホイッスルの上に不織布マスクを着用して吹笛する。専用のマスクカバーがある場合は使用してもよい。	
⑪	開閉会式は省略または簡略化し、大勢が一堂に会する場面をつくらない。監督会議についても簡略化し3密を避ける。	
⑫	試合前後の握手は、一礼で代替する。	
⑬	手洗い場には、ポンプ型の石けんを設置し、「手洗いは30秒以上」等の掲示をする。	
⑭	ドアノブ等を定期的に消毒する。	
⑮	試合の前後やセット間に、ベンチ等で密集状態になることを禁止する。	
⑯	試合中のハイタッチ等の選手同士の接触や大きな声でのかけ声等の発声を禁止する。	
⑰	タオル・ボトル・アイシングバック等の共用を禁止する。	
⑱	観覧及び応援は指定された席で行う。また、観客席及びベンチからの声を出しての応援を自粛する。	
⑲	会場内の換気を常時行う。	
■その他		
①	受付やトイレ等、参加者が密集する場所は、距離を置いて並べるように目印を設置するなど必要に応じて工夫する。	
②	チームが出したゴミは、各チームに持ち帰ってもらう。	